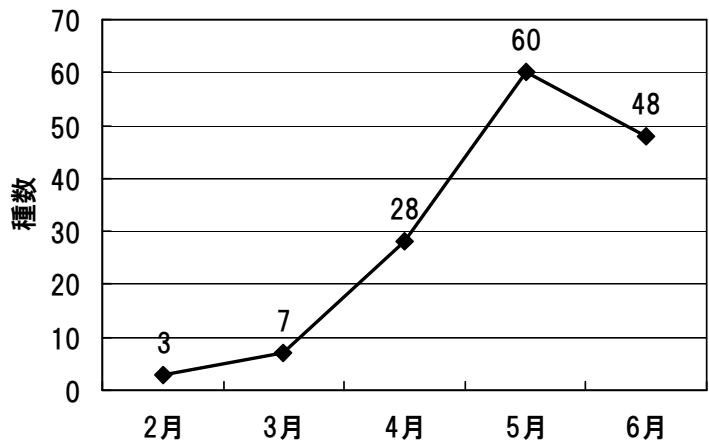


観察会『花ごよみ 2009』6月の報告

2009/07/01 文責：相澤

遅くなってしまいましたが、6月15日に行われた観察会のご報告をいたします。

今月は花を咲かせている植物が減少し、実や蕾のものを合わせても48種類となりました。その代わりに、という訳ではないでしょうが、クモや昆虫たちが多く目に付くようになりました。根木内のクモの代表種とも言えるナガコガネグモやコガネグモ、皆がコオロギと間違えていたヒメギスなど、写真の方は根っ子の会HPの写真レポートに掲載されています。



	<h3>記録した植物の状態の分類</h3> <p>花・花盛り 花が咲いている状態。特にたくさん咲いている場合は“花盛り”とした。</p> <p>実 実がついている状態 (枯れているものは除く)</p> <p>葉 花も実もついていない状態 (気になったもののみ記録)</p>
--	---

◇今月の花情報



ヒメジョオン

湿地部全体のあぜに広がる外来種です。先月紹介したハルジオンとの差がわかりますか？実際に茎を切ってみたり、両方を触ってみないとわからないかもしれません。

ただ、今咲いているのはほとんどがヒメジョオンです。

ガマとヒメガマ



ガマ（写真左）はミクリ池やパーゴラ前あたりに、ヒメガマ（写真右）はトンボ池や木道沿いなどに生育しています。良く似ていますが、ガマの葉が広く薄いのに対し、ヒメガマの葉は細く U 字型になっていること、ガマは雄花（上の方のもやもやしている部分）と雌花（下の方の後々黒くなる部分）の間に隙間がないのに対し、ヒメガマは雄花と雌花の間に隙間があいていることがあげられます。

他にも葉が細く、雄花と雌花の隙間がないコガマという種類もあり、根木内歴史公園にも生育しています。コガマの花はもう少し後かもしれません。

ミクリ

キショウブ池、ミクリ池に生育している環境省指定の準絶滅危惧種です。この観察会の後に、パーゴラ手前のあぜ道の脇に 2m にもなるたくましいミクリがヨシやガマに混じり合って生育しているのを発見しました。

この植物も上が雄花で下が雌花となっております。花粉を風で飛ばす植物の進化の痕跡とも言えるかもしれません。



アレチギシギシとナガバギシギシ



5月まではおとなしくロゼットという葉っぱだけの存在だったものが、ぐんぐん伸びて数えきれない程の実をつけています。段々に実をつけていくアレチギシギシ（左）は湿地部のあぜや乾きめの場所全体的に広がり、3つセットの実を無数につけるナガバギシギシ（左）は南側湿地のあぜや川側湿地で生育しています。どちらも外来種です。



アレチウリ

今月の報告は外来種が多くなっていますが、その中でも最も悪質なものがパーゴラ前で見つかったアレチウリです。

この種は環境省が「特定外来生物」に指定しており、輸入はもちろん、飼育や栽培、運搬も原則禁止されています。

運搬も禁止されているくらいなので、駆除をする際には最大の注意をはらう必要があります。





カバキコマチグモの巣？

誰が折りたたんだのか？ヨシの葉っぱが折りたたまれたものをたくさん見て皆で首をかしげました。

ウェブで調べてみると、左のものはカバキコマチグモというクモの巣のようです。左上のささ舟のように折りたたまれたものも同じ種の仕業でしょうか？右上の写真は、ささ舟型の巣をひも解いてみた写真です。

ちなみにこのクモ、毒があるらしいので要注意！

花の名前	場所と状態								
	キシウブ池	ミクリ池付近	斜面側湿地	旧水路付近	南側湿地	パーゴラ前	北側湿地	川側湿地	国道側湿地
アゼナルコ							花・実		
アレチウリ						葉			
アレチギンギン		花	実	花	実	花	花		花
イ	花						花		
イシミカワ						蕾	花		
イヌガラシ						花・実	花・実		花
ウシハコベ				花	実	花・実	花		花
ウマノスズクサ									花
オオイヌタデ					花	花			
オオイヌノフグリ						花	花		
オオバコ					花	花・実			
オカトラノオ									蕾
カズノグサ							花		
カタバミ					花				
カニツリグサ									花
ガマ		花				花			
カモジグサ	花			花・実	花		花	花	花
カワヂシャ					花	花・実	花・実		
ククイモ						葉		葉	
クサイ							花・実		
クサヨシ	花			花	花	花	花		
コウガイゼキショウ						花	花		
コゴメイ					花	花	花盛り・実	花盛り・実	
コヒルガオ						花			
サヤヌカグサ				葉					
シロツメグサ		花			花	花			
スカシタゴボウ						花・実	花		
スズメノカタビラ							花		
スズメノチャヒキ					花	花	花		
セイヨウタンポポ	花				花	花			
タガラシ					花	花・実	花・実		
タコノアシ							蕾		
ツユクサ					花				
ドクダミ	花			花	花			花	花
ナガバギンギン		実			実			実	
ニワゼキショウ							花		
ネズミムギ	花			花	花	花	花	花	花
ノゲシ	花		花	花		花			
ハキダメギク					花	花			
ハハコグサ						花			
ハマスゲ						花	花		

次ページにつづく

花の名前	場所と状態								
	キショウブ池	ミクリ池付近	斜面側湿地	旧水路付近	南側湿地	パーゴラ前	北側湿地	川側湿地	国道側湿地
ヒメガマ							花盛り	花	
ヒメサルダヒコ							葉		
ヒメジオオン		花		花	花	花	花	花	花
ヘビイチゴ							実		
ミクリ	花盛り・実	花盛り							
ミコシガヤ					花	花・実	花盛り	花盛り・実	
ミゾソバ							花	花	
ムラサキツメクサ		花			花	花	花盛り	花	
ヤマユリ									蕾

6月15日 天気 曇り

参加者

市川、岩永、神林、児玉、染谷、高橋、西澤、三嶋、相澤＋一般参加2名(石堂さん、森口さん)

感想(今月の各自のお気に入り)

- ・ 蜘蛛の隠れ帯に関心を持ちました。
この後ろに隠れていて獲物を待つと聞いていましたが、なにかの光を遮るといようなお話が出ていました。
なんの光なのか?(紫外線とか赤外線とか)はあの時点ではっきりしていませんでしたが、知りたいです。
- ・ かわぢしゃの花、淡い紫の筋の入った白い四弁の花びらが、とてもかわいらしいと思いました。以前、絶滅危惧種のようなことを話していらっしやいませんでしたっけ?大事に見まもりたいと思いました。
- ・ ガマの穂でしょうか。ヒメガマと構造違うのと今までガマの穂しか目に入ってなかったんですね。ちなみに菖蒲もガマの穂みたいなのが出ました。
- ・ オカトラノオがたくさんふえて、つぼみがあったのはうれしかったです。そのあと花が咲いたようで、しっかり保護したかいがあったということですよ。
- ・ 今の野原もそうですが、ヒメジオオンが盛りですね。それで、この回の私のお気に入り?でもないけど、あげるなら「ヒメ!」ということかな。「ハルからヒメへのこうたい。」ということ。